府中市価値共創促進事業実績報告書

令和　　年　　月　　日

府中市長

　　　　　　　　　　　　　　　　　団体所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　団体名

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　事業責任者氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話　　　　（　　　）

　　　このことについて、次のとおり関係書類を添えて報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 事業の目的 |  |
| 実施期間 | 　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |
| 実施場所 |  |
| 参加人数 |  |
| 実施内容 |  |
| 実施効果 |  |
| 委託料金額 | 　　　　　　　円 | 支出金額 | 　　　　　　　円 |
| 添付書類 | １　ロジックモデル報告書２　委託料使途明細書３　事業終了までの経過（会議経過や作業手順等）が分か　　る資料 |

ロジックモデル報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 事業名 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **インプット****（団体の資源）** | **活動****（提案内容）** | **アウトプット****（活動の結果）** | **短期アウトカム****（事業終了時変化）** | **長期アウトカム****（ビジョン）** |
| 活動の実施に必要な、団体が保有するヒト・モノ・カネ・ノウハウなどの資源 | 今回の提案事業で実施する活動の概要 | 活動によって直接得られる、活動直後の結果（ある程度コントロールが可能） | 活動やアウトプットにより後からやってくる変化・成果（補助事業終了時点） | 短期達成は困難だが、活動が将来的に目指す社会変化。目的・ビジョン。 |
| 例：〇〇資格保有者、研修会場、研究成果 | 例：セミナー開催、イベント開催、プログラム開発、参加者募集 | 例：参加者数○人、実施回数○回 | 例：スマホ活用頻度平均○日増加、アンケートで自己肯定感の項目が平均○点増加 | 例：虐待のない社会、子どもの社会性向上、デジタル格差解消 |
|  |  |  |  |  |

※　事業終了時点での実際に生じた事実を記載してください。ただし、長期アウトカムについては実際の変化を確認できない場合、当初の展望を記載することも可能です。